



発行番号	発行日	発行者
V o l . 1 8 - 0 2	2017年10月17日	全損保 ニューインディア分会 執行部

浅岡さん「雇止め裁判」第2回口頭弁論 特集

10月12日東京地裁にて浅岡さんの「雇止め」裁判第2回口頭弁論が開催

被告会社側の「準備書面」は不十分なため、追加資料を徴求される。

● これまでの経緯

第1回の口頭弁論では、被告(会社)側は、原告(浅岡)側の請求を棄却し、請求の答弁は「追って主張する」との、答弁書が提出され、被告人、代理人(被告弁護士)共に欠席しました。

● 「雇止め」・「中高年の雇用」に対する関心の高さが示される

第2回口頭弁論では、平日午後にも関わらず、原告(浅岡)側の傍聴人は、前回の18名を越え、26名となり、傍聴席20席は全て埋まり、法廷内へ入りきれない状況となりました。

原告(浅岡)側は、この傍聴人26名と東京法律事務所の川口弁護士、長谷川弁護士の2名の先生で、被告(会社)側の弁護士に臨みました。

【傍聴人として支援いただいた支部および分会】

- ・ 全損保本部 ・ 日勤外勤支部 ・ 共栄支部 ・ 三井住友支部 ・ 富士支部
- ・ あいおいニッセイ同和支部 ・ ゼネラル分会 ・ チューリッヒ分会 ・ ニューインディア分会
- ・ 元NIS分会 ・ 元R&S支部 ・ 金融共闘 ・ その他

※ 傍聴に来ていただいた各支部・分会からは、ニューインディア分会および浅岡さんへの力強い支援をいただき、不当な「雇止め」・「中高年の雇用問題」に対する高い関心と、この裁判に対する注目の高さが示されました。

● 裁判の内容

裁判長から、「有期労働契約における雇止めの効力を争う地位確認請求事件」の資料が配られ、被告会社側の「準備書面」に対し、説明資料の徴求があり、被告会社側の資料作成期限を10月26日とし、次回11月2日の裁判日程が決まりました。

また、被告会社側より、当該裁判を非公開でとの提案が有りましたが、原告弁護士よりこれだけの傍聴者が有り、引き続き公開でとの発言があり、引き続き公開で行うことが決まりました。

<裏面に続く>



10月12日の東京地裁827号法廷前



裁判終了後 川口・長谷川両弁護士による報告会



● 「雇止め」に対するニューインディア分会の取り組み

ニューインディア分会は、CEOの労働契約法および就業規則違反による不当労働行為をただし、健全な保険会社としての業務を取り戻します。

社員一人ひとりの生活を守り、人間らしく働ける職場をつくるため、全損保本部および各支部と連携し、このたたかいを全面的に支援します。

ニューインディア分会では、浅岡さんの1日も早い職場復帰を勝ち取るため、たたかっていきます。

● 次回予定

11月2日(木) 午後1時15分より 東京地裁 827号法廷

※ 当日は、平日であります。ニューインディアの皆さんにも力強い支援をいただきたく、参加可能な方は、傍聴をお願いします。

● 支援カンパの取り組み

全損保では、「外資系損保における雇用問題」に対し、ニューインディア分会とゼネラリー分会を支えるため、支援カンパの取り組みをおこなっており、10月17日現在、2,192,900円のあたたかいカンパが寄せられています。

カンパ口座は、一つに集中し、納入された金額を両分会で相談のうえ、配分することとします。

なお、振込人がNIAの社員とわかるものは、浅岡さんへのカンパとなりますので、その場合は、振込人名に「NIA」を入れて下さい。

(カンパ口座)

名義：外資のたたかいを支援する会 代表 うらかみよしと 浦上義人
番号：中央労働金庫 日本橋支店（普通）151073



● 組合へ加入のお願い

ニューインディア分会は、組合員拡大に向け取り組みを行っています。

- ・働く仲間の雇用に対する不安を払拭し、健全で働きやすい職場作りに奮闘します。
- ・会社に不安のある方、疑問のある方は、役職に関わらず左記担当者にご相談下さい。

情報・意見・相談があれば連絡下さい

全損保ニューインディア分会

- ・委員長：山口(札幌)
- ・書記長：澤田(広島)
- ・事務局：鴛海(東京) 山田峰生(東京)

全損保本部書記局

TEL: 03-5551-7131 FAX: 03-3551-8130
Mill: info@niu.or.jp